

事前伺い

[平成21年度設置]

計画の区分：研究科の専攻設置

茨城大学大学院 理工学研究科 理学専攻

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 茨城大学
平成22年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名	総務部総務課
職名・氏名	専門員・宇野 照雄
電話番号	029-228-8009
（夜間）	029-228-8009
F A X	029-228-8019
e-mail	uno@mx.ibaraki.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載いただき、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部
(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

目 次

	ページ
1 調査対象大学等の概要等	1
2 授業科目の概要	4
3 既設大学等の状況	13
4 教員組織の状況	14
5 その他全般的事項	15

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 茨城大学

(2) 大学名

茨城大学

(3) 大学の位置

〒310-8512
茨城県水戸市文京二丁目1番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の博士後期課程の場合(平成22年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備 考
	修業年限	入学定員	収容定員	
理工学研究科 理学専攻 修士(理学)	年 2	人 90	人 180	基礎となる学部名等 理学部 理学科

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区 分	報告年度		平均入学定員 超過率	備 考
	平成21年度	平成22年度		
A 入学定員	(-) 90	(-) 90	0.84	
志願者数	(2) 84	(2) 108		
受験者数	(2) 83	(2) 106		
合格者数	(2) 78	(2) 94		
B 入学者数	(2) 70	(1) 83		
入学定員超過率 B/A	(-) 0.77	(-) 0.92		

- (注) ・ () 内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。
 ・ 「平成22年度」には, 平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成20~21年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	報告年度		備 考
	平成21年度	平成22年度	
1年次	[1] 70	[-] 83	
2年次	[0] 0	[1] 70	
3年次	[-] -	[-] -	
計	[1] 70	[1] 153	

- (注) ・ [] 内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
 ・ 各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成21年度	計 [0] 0	計 [0] 70	[0 %] 0 %
	うち平成19年度入学者 一人	うち平成19年度 一人	
	うち平成20年度入学者 一人	うち平成20年度 一人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 70人	
	(主な退学理由)		
平成22年度	計 [0] 0	計 [1] 153	[0 %] 0 %
	うち平成19年度入学者 一人	平成19年度 一人	
	うち平成20年度入学者 一人	平成20年度 一人	
	うち平成21年度入学者 0人	平成21年度 70人	
	うち平成22年度入学者 0人	平成22年度 83人	
(主な退学理由)			

(注)・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下
 - ・学力不足
 - ・他の教育機関への入学・転学
 - ・海外留学
 - ・就職
 - ・学生個人の心身に関する事情
 - ・家庭の事情
 - ・除籍
 - ・その他

2 授業科目の概要

<理工学研究科 理学専攻>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	大学院 共通科目	地球環境システム論Ⅰ	1・2	1								
		持続社会システム論Ⅰ	1・2	1								
		科学と倫理	1・2	2								
		学術情報リテラシー	1・2	1								
		持続社会システム特論Ⅰ	1・2	2								
		持続社会システム特論Ⅱ	1・2	2								
	専攻 共通科目	現代科学における倫理	1・2	1								
	組織運営とリーダーシップ	1・2	1									
	社会における科学技術	1・2	1									
	科学史	1・2	1								休講(22)	
専攻 科目	【数学・情報数理系】											
	整数論特講Ⅰ	1・2	2			1					隔年開講・休講(22)	
	整数論特講Ⅱ	1・2	2			1					隔年開講・休講(22)	
	代数学特講Ⅰ	1・2	2			1						
	代数学特講Ⅱ	1・2	2			1						
	代数学特講Ⅲ	1・2	2			1					隔年開講・休講(22)	
	幾何の基礎特講	1・2	2			1					隔年開講・休講(22)	
	幾何学特講Ⅰ	1・2	2			1						
	幾何学特講Ⅱ	1・2	2			1						
	幾何学特講Ⅲ	1・2	2			1						
	多様体特講	1・2	2			1					隔年開講・休講(22)	
	微分方程式特講Ⅰ	1・2	2			1						
	微分方程式特講Ⅱ	1・2	2			1					隔年開講・休講(22)	
	関数解析特講Ⅰ	1・2	2			1					隔年開講・休講(22)	
	関数解析特講Ⅱ	1・2	2			1						
	応用数学特講Ⅰ	1・2	2					1			隔年開講・休講(22)	
	応用数学特講Ⅱ	1・2	2					1			隔年開講・休講(22)	
	応用数学特講Ⅲ	1・2	2					1			隔年開講・休講(22)	
	応用数学特講Ⅳ	1・2	2						1			
	関数論特講Ⅰ	1・2	2					1			隔年開講・休講(22)	
	関数論特講Ⅱ	1・2	2					1				
	数値解析特講	1・2	2					1				
	基礎数理演習Ⅰ	2	2			6	5	5	4	1		
	基礎数理演習Ⅱ	2	2			6	5	5	4	1		
	数学特講Ⅰ	1・2	1									非常勤講師による科目・休講(22)
	数学特講Ⅱ	1・2	1									非常勤講師による科目・休講(22)
	数学特講Ⅲ	1・2	1									非常勤講師による科目・休講(22)
	数学特講Ⅳ	1・2	1									非常勤講師による科目・休講(22)
	数学特講Ⅴ	1・2	1									非常勤講師による科目・休講(22)
	数学特講Ⅵ	1・2	1									非常勤講師による科目・休講(22)
	数学特講Ⅶ	1・2	1									非常勤講師による科目・休講(22)
	数学特講Ⅷ	1・2	1									非常勤講師による科目・休講(22)
	* 応用数理特講Ⅰ	1	2			1						
	* 応用数理特講Ⅱ	1	2			1						
情報解析特講Ⅰ	1・2	2					1				隔年開講・休講(22)	
情報解析特講Ⅱ	1・2	2					1				隔年開講・休講(22)	
人工知能特講	1・2	2					1					
計算数理特講	1・2	2					1					
情報基礎特講	1・2	2			1		4					
数理解析特講	1・2	2					1				隔年開講・休講(22)	
情報数理演習Ⅰ	2	2			1		4	3				
情報数理演習Ⅱ	2	2			1		4	3				
情報数理特講Ⅰ	1・2	1									非常勤講師による科目・休講(22)	
情報数理特講Ⅱ	1・2	1									非常勤講師による科目・休講(22)	
情報数理特講Ⅲ	1・2	1									非常勤講師による科目・休講(22)	

科目区 分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専攻 科目	情報数理特講Ⅳ	1・2		1								非常勤講師による科目・休講(22)	
	情報数理特講Ⅴ	1・2		1									
	情報数理特講Ⅵ	1・2		1									
	数学特別演習Ⅰ	1		2		5	4	5	4	1			
	数学特別演習Ⅱ	1		2		5	4	5	4	1			
	数学特別演習Ⅲ	2		2		5	4	5	4	1			
	数学特別演習Ⅳ	2		2		5	4	5	4	1			
	情報数理特別演習Ⅰ	1		2		1		4	3				
	情報数理特別演習Ⅱ	1		2		1		4	3				
	情報数理特別演習Ⅲ	2		2		1		4	3				
	情報数理特別演習Ⅳ	2		2		1		4	3				
	数理科学特別研究	2		4		6	5	8	7	1			
	【物理系】												教員辞職により未開講(22)
	素粒子物理学特講	1		2		1							
	量子科学特講	1		2		1							
物質科学特講	1		2		1								
物性基礎論特講	1		2		1								
数理解物性学特講	1		2				1						
物理学特講Ⅰ	1		1								非常勤講師による科目・休講(22)		
物理学特講Ⅱ	1		1										
物理学特講Ⅲ	1		1										
物理学特講Ⅳ	1		1										
物理学特講Ⅴ	1		1										
量子場特講	1		2								非常勤講師による科目・休講(22)		
宇宙物理学特講Ⅰ	1		2		1								
宇宙物理学特講Ⅱ	1		2		1								
理論天文学特講Ⅰ	1		1		1								
理論天文学特講Ⅱ	1		1		1								
宇宙物理学基礎論	1		2					2	1		教員辞職により未開講(22) 隔年開講・休講(22)		
観測天文学特講Ⅰ	1		1					4	2				
観測天文学特講Ⅱ	1		1					1					
磁性体物理学	1		2					1					
粒子線科学特論	1		2										
X線・中性子分光特論	1		2										
基礎電子物性	1		2		1								
電子物性特講	1		2										
ナノ科学特講	1		2										
素粒子物理学特別演習Ⅰ	1		2		2	1							
素粒子物理学特別演習Ⅱ	1		2		2	1							
素粒子物理学特別演習Ⅲ	2		2		2	1							
素粒子物理学特別演習Ⅳ	2		2		2	1							
物性物理学特別演習Ⅰ	1		2		3	2		2					
物性物理学特別演習Ⅱ	1		2		3	2		2					
物性物理学特別演習Ⅲ	2		2		3	2		2					
物性物理学特別演習Ⅳ	2		2		3	2		2					
宇宙物理学特別演習Ⅰ	1		2		3								
宇宙物理学特別演習Ⅱ	1		2		3								
宇宙物理学特別演習Ⅲ	2		2		3								
宇宙物理学特別演習Ⅳ	2		2		3								
観測天文学特別演習Ⅰ	1		2					2					
観測天文学特別演習Ⅱ	1		2					2					
観測天文学特別演習Ⅲ	2		2					2					
観測天文学特別演習Ⅳ	2		2					2					
物理学特別研究	2		8		8	6		4					
▲放射線学特論	1・2		2								連携大学院方式による科目・休講(22)		
▲放射線科学特論演習Ⅰ	1・2		2										
▲放射線科学特論演習Ⅱ	1・2		1										
▲放射線科学特論演習Ⅲ	1・2		1										
△物理系連携科目特講Ⅰ	1・2		1										
△物理系連携科目演習Ⅰ	1・2		1										
△物理系連携科目特講Ⅱ	1・2		1										
△物理系連携科目演習Ⅱ	1・2		1										
【化学系】													
化学フロンテーション演習Ⅰ(日本語)	1		1				5	4					
化学フロンテーション演習Ⅱ(日本語)	2		1				5	4					
化学フロンテーション演習Ⅲ(英語)	1		1				5	4					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専攻科目	化学アプリケーション演習Ⅳ(英語)	2		1		5	4				
	有機反応機構Ⅰ	1・2		1		1					
	有機反応機構Ⅱ	1・2		1		1					
	有機分子システムⅠ	1・2		1		1					
	有機分子システムⅡ	1・2		1		1					
	界面化学	1・2		1			1				
	分子モデリング演習	1	1				1				
	分子設計Ⅰ	1・2		1		1					
	分子設計Ⅱ	1・2		1		1					
	分子軌道法	1・2		1			1				
	X線結晶構造解析	1・2		1		1					
	生物無機化学	1	1				1				
	生体エネルギー変換	1・2		1		1					隔年開講・休講(22)
	医薬品化学演習	1・2		1							
	錯体機能化学	1・2	1				1				
	錯体反応論	1・2		1			1				
	錯体構造化学	1・2		1			1				
	錯体合成論	1・2		1			1				隔年開講・休講(22)
	酵素反応機構	1・2		1							
	光合成反応機構	1・2		1		1					隔年開講・休講(22)
	タンパク質の溶液構造	1・2		1		1					
	膜タンパク質の化学	1・2		1		1					
	顕微分光分析	1・2		1		1					隔年開講・休講(22)
	レーザー分光分析	1	1			1					
	抽出分離化学	1・2		1			1				隔年開講・休講(22)
	超臨界流体化学	1・2		1			1				
	環境分析化学	1・2		1			1				隔年開講・休講(22)
	マイクロ化学	1・2		1		1					
	高度分子変換反応	1・2		1		1					隔年開講・休講(22)
	不斉合成反応	1・2		1		1					
	計算化学	1・2		1			1				隔年開講・休講(22)
	計算化学演習	1・2		1			1				隔年開講・休講(22)
	クロスカップリング反応	1・2		1			1				
	触媒プロセス化学	1・2		1			1				
	大学院基礎有機化学	1・2	1			1	1				
	有機化合物の酸化・還元反応	1・2		1			1				隔年開講・休講(22)
	化学ディベート演習Ⅰ	1	1			5	4				
	化学ディベート演習Ⅱ	1	1			5	4				
	放射線取り扱い	1		1		5	4				
	化学系課題特別研究Ⅰ(PMプログラム)	1		2		5	4				
	化学系課題特別研究Ⅱ(PMプログラム)	1		2		5	4				
	化学系課題特別研究Ⅲ(PMプログラム)	2		2		5	4				
	化学系課題特別研究Ⅳ(PMプログラム)	2		2		5	4				
	化学系特別研究Ⅰ(AMプログラム)	1		2		5	4				
	化学系特別研究Ⅱ(AMプログラム)	1		2		5	4				
	化学系特別研究Ⅲ(AMプログラム)	2		2		5	4				
	化学系特別研究Ⅳ(AMプログラム)	2		2		5	4				
	△固体触媒化学特講	1・2		1							
	△分子触媒化学特講	1・2		1							
	△固体触媒化学演習Ⅰ	1・2		1							連携大学院方式による科目・休講(22)
△固体触媒化学演習Ⅱ	1・2		1							連携大学院方式による科目・休講(22)	
△分子触媒化学演習Ⅰ	1・2		1								
△分子触媒化学演習Ⅱ	1・2		1								
△触媒化学特別実験Ⅰ	1・2		2								
△触媒化学特別実験Ⅱ	1・2		2								
△感光性機能材料特論	1・2		1								
△感光性機能材料演習Ⅰ	1・2		1							連携大学院方式による科目・休講(22)	
△感光性機能材料演習Ⅱ	1・2		1							連携大学院方式による科目・休講(22)	
△感光性機能材料特別実験Ⅰ	1・2		1							連携大学院方式による科目・休講(22)	
△感光性機能材料特別実験Ⅱ	1・2		1							連携大学院方式による科目・休講(22)	
▲放射線学特論	1・2		2								
▲放射線科学特論演習Ⅰ	1・2		2								
▲放射線科学特論演習Ⅱ	1・2		1								
▲放射線科学特論演習Ⅲ	1・2		1								
△アクチノイド化学特論Ⅰ	1・2		2								
△アクチノイド化学特論Ⅱ	1・2		1							連携大学院方式による科目・休講(22)	

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専攻科目	△アクチノイド化学演習Ⅰ	1・2		2									
	△アクチノイド化学演習Ⅱ	1・2		2									
	△重元素化学特論	1・2		1									
	△重元素化学演習	1・2		1									
	△化学系連携科目特講Ⅰ	1・2		1								連携大学院方式による科目・休講(22)	
	△化学系連携科目特講Ⅱ	1・2		1								連携大学院方式による科目・休講(22)	
	【生物系】												
	細胞生物学特講	1・2		1		1							隔年開講・休講(22)
	分子生物学特講	1		1		1							
	分子生物学特別演習	1		1		1							
	時間生物学特講	1		1		1							
	時間生物学特別演習	1		1		1							
	原生物学特講	1・2		1		1							
	細胞遺伝学特講	1		1			1						
	遺伝学特講	1		1			1						
	遺伝学特別演習	1		1			1						
	生殖生物学特講	1・2		1			1						隔年開講・休講(22)
	発生生物学特講	1		1			1						
	発生生物学特別演習	1		1			1						
	放射線生物学特講	1		1		1							
	放射線生物学特別演習	1		1		1							
	生体環境学特講	1		1		1							
	基礎生命科学特講	1	1			1							
	基礎生命科学特別演習	1		1		1							
	生物情報科学特講	1		1		1							
	生態系生態学特講	1・2		1		2							
	生態系生態学特別演習	1・2		1		2							
	*環境植物学特講	1		1		1							
	*環境植物学特別演習	1		1		1							
	*森林植物生態学特講	1		1		1							
	*森林植物生態学特別演習	1		1		1							
	節足動物分類学特講	1		1		1							
	進化生態学特講	1		1			1						
	進化生態学特別演習	1		1			1						
	動物生態学特講	1・2		1			1						隔年開講・休講(22)
	多様性生物学特講	1	1			1							
	多様性生物学特別演習	1		1		1							
	系統分類学特講	1		1		1							
	系統分類学特別演習	1		1		1							
	昆虫社会進化学	1		1		1							
	植物分類学特講	1		1			1						
	植物分類学特別演習	1		1			1						
	植物形態学特講	1・2		1			1						隔年開講・休講(22)
	陸水生物学特講	1		1			1						
	陸水生物学特別演習	1		1			1						
	プレゼンテーション演習Ⅰ(日本語)	1	1			8	5						
	プレゼンテーション演習Ⅱ(英語)	1	1			8	5						
プレゼンテーション演習Ⅲ(日本語)	2		1		8	5							
プレゼンテーション演習Ⅳ(英語)	2		1		8	5							
報告書・論文作成法演習Ⅰ(日本語)	1	1			8	5							
報告書・論文作成法演習Ⅱ(英語)	1	1			8	5							
報告書・論文作成法演習Ⅲ(日本語)	2		1		8	5							
報告書・論文作成法演習Ⅳ(英語)	2		1		8	5							
生物系特別講義Ⅰ	1・2		1									非常勤講師による科目・休講(22)	
生物系特別講義Ⅱ	1・2		1										
生物系特別講義Ⅲ	1・2		1										
生物系特別講義Ⅳ	1・2		1										
生物系課題特別研究Ⅰ(PMプログラム)	1		3		8	5							
生物系課題特別研究Ⅱ(PMプログラム)	2		2		8	5							
生物系課題特別研究Ⅲ(PMプログラム)	2		2		8	5							
生物系特別研究Ⅰ(AMプログラム)	1		4		8	5							
生物系特別研究Ⅱ(AMプログラム)	2		2		8	5							
生物系特別研究Ⅲ(AMプログラム)	2		2		8	5							
△シグナル細胞学特講Ⅰ	1・2		1										
△シグナル細胞学演習Ⅰ	1・2		1										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専攻科目	△シグナル細胞学特講Ⅱ	1・2		1									
	△シグナル細胞学演習Ⅱ	1・2		1									
	△生物系連携科目特講Ⅰ	1・2		1								連携大学院方式による科目・休講(22)	
	△生物系連携科目演習Ⅰ	1・2		1								連携大学院方式による科目・休講(22)	
	△生物系連携科目特講Ⅱ	1・2		1								連携大学院方式による科目・休講(22)	
	△生物系連携科目演習Ⅱ	1・2		1								連携大学院方式による科目・休講(22)	
	【地球環境系】												
	惑星物質学Ⅰ	1・2		2		1							
	惑星物質学Ⅱ	1・2		2		1	4						
	隕石学	1・2		2		1							隔年開講・休講(22)
	鉱物物性学特講	1・2		2		1	4						隔年開講・休講(22)
	太陽地球系科学特講Ⅰ	1・2		2			1						隔年開講・休講(22)
	太陽地球系科学特講Ⅱ	1・2		2			1						
	*地球大気圏科学特講Ⅰ	1・2		2			1						
	*地球大気圏科学特講Ⅱ	1・2		2			1						隔年開講・休講(22)
	サイモテクトニクス特講Ⅰ	1・2		2		1							
	サイモテクトニクス特講Ⅱ	1・2		2		1							隔年開講・休講(22)
	地震学特講Ⅰ	1・2		2			1						
	地震学特講Ⅱ	1・2		2			1						隔年開講・休講(22)
	地球生命史特講	1・2		2		1							隔年開講・休講(22)
	堆積地質学特講	1・2		2		1							
	*グローバルテクトニクス特講	1・2		2		1							隔年開講・休講(22)
	地球環境史特講	1・2		2		1							
	火山学特講	1・2		1		1							隔年開講・休講(22)
	火山学演習	1・2		1		1							隔年開講・休講(22)
	固体地球化学特講	1・2		2		1							
	山地保全学特講	1・2		2			1						
	水害防除特講	1・2		2			1						隔年開講・休講(22)
	マントル学特講	1・2		2									隔年開講・休講(22)
	地球内部物質科学特講	1・2		2									
	古地磁気学特講	1・2		2			1						
	*古海洋学特講	1・2		2			1						隔年開講・休講(22)
	環境地質学特講	1・2		2		1							隔年開講・休講(22)
	地質汚染理学診断特講	1・2		2		1							
	地球環境系特別講義Ⅰ	1・2		1									
	地球環境系特別講義Ⅱ	1・2		1									非常勤講師による科目・休講(22)
	地球環境系特別講義Ⅲ	1・2		1									非常勤講師による科目・休講(22)
	地球環境系特別講義Ⅳ	1・2		1									非常勤講師による科目・休講(22)
	地球環境特別巡検Ⅰ	1		1		4	2						
	地球環境特別巡検Ⅱ	1		1		4	2						
	地球環境特別巡検Ⅲ	2		1		4	2						
	地球環境特別巡検Ⅳ	2		1		4	2						
地球環境科学特別演習Ⅰ	1	2			6	6	5						
地球環境科学特別演習Ⅱ	1	2			6	6	5						
地球環境科学特別演習Ⅲ	2		2		6	6	5						
地球環境科学特別演習Ⅳ	2		2		6	6	5						
地球環境科学特別研究Ⅰ	1・2	4			6	6	5						
地球環境科学特別研究Ⅱ	1・2	4			6	6	5						
【全系共通】													
インターンシップ特別実習	1		2										
インターナショナルサイエンス実習	1・2		2										
先端科学トピックスⅠ	1		2										
先端科学トピックスⅡ	2		2										
理工融合科目	1・2		2										
連携ネット共通講座Ⅰ(放射線)	1・2		2										
連携ネット共通講座Ⅱ(地層処分)	1・2		2										

(注)・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。

- ・設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載いただき、設置時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
19	281	0	300	19	283	0	302	
				[]	[2]	[]	[2]	

(注)・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	科学史	1	1・2	専門 (共通科目)	選択	休講 (22)
2	整数論特講 I	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講 (22)
3	整数論特講 II	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講 (22)
4	代数学特講 III	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講 (22)
5	幾何の基礎特講	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講 (22)
6	多様体特講	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講 (22)
7	微分方程式特講 II	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講 (22)
8	関数解析特講 I	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講 (22)
9	応用数学特講 I	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講 (22)
10	応用数学特講 II	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講 (22)
11	応用数学特講 III	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講 (22)
12	関数論特講 I	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講 (22)
13	数学特講 I	1	1・2	専門	選択	非常勤講師による科目・休講(22)
14	数学特講 II	1	1・2	専門	選択	非常勤講師による科目・休講(22)
15	数学特講 III	1	1・2	専門	選択	非常勤講師による科目・休講(22)
16	数学特講 IV	1	1・2	専門	選択	非常勤講師による科目・休講(22)
17	数学特講 V	1	1・2	専門	選択	非常勤講師による科目・休講(22)
18	数学特講 VI	1	1・2	専門	選択	非常勤講師による科目・休講(22)
19	数学特講 VII	1	1・2	専門	選択	非常勤講師による科目・休講(22)
20	数学特講 VIII	1	1・2	専門	選択	非常勤講師による科目・休講(22)
21	情報解析特講 I	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講 (22)
22	情報解析特講 II	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講 (22)
23	数理解析特講	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講 (22)
24	情報数理解析特講 I	1	1・2	専門	選択	非常勤講師による科目・休講(22)
25	情報数理解析特講 II	1	1・2	専門	選択	非常勤講師による科目・休講(22)
26	情報数理解析特講 III	1	1・2	専門	選択	非常勤講師による科目・休講(22)
27	情報数理解析特講 IV	1	1・2	専門	選択	非常勤講師による科目・休講(22)
28	情報数理解析特講 V	1	1・2	専門	選択	非常勤講師による科目・休講(22)
29	情報数理解析特講 VI	1	1・2	専門	選択	非常勤講師による科目・休講(22)
30	素粒子物理学特講	2	1	専門	選択	教員辞職のため・休講 (22)
31	物理学特講 I	1	1	専門	選択	非常勤講師による科目・休講(22)
32	量子場特講	2	1	専門	選択	非常勤講師による科目・休講(22)
33	基礎電子物性	2	1	専門	選択	教員辞職のため・休講 (22)
34	電子物性特講	2	1	専門	選択	隔年開講・休講 (22)
35	物理系連携科目特講 I	1	1・2	専門	選択	連携大学院方式による科目・休講(22)
36	物理系連携科目演習 I	1	1・2	専門	選択	連携大学院方式による科目・休講(22)
37	物理系連携科目特講 II	1	1・2	専門	選択	連携大学院方式による科目・休講(22)
38	物理系連携科目演習 II	1	1・2	専門	選択	連携大学院方式による科目・休講(22)
39	生体エネルギー変換	1	1・2	専門	選択	隔年開講・休講 (22)
40	錯体合成論	1	1・2	専門	選択	隔年開講・休講 (22)
41	光合成反応機構	1	1・2	専門	選択	隔年開講・休講 (22)
42	顕微分析分光	1	1・2	専門	選択	隔年開講・休講 (22)
43	抽出分離化学	1	1・2	専門	選択	隔年開講・休講 (22)
44	環境分析化学	1	1・2	専門	選択	隔年開講・休講 (22)
45	高度分子変換反応	1	1・2	専門	選択	隔年開講・休講 (22)
46	計算化学	1	1・2	専門	選択	隔年開講・休講 (22)

47	計算化学演習	1	1・2	専門	選択	隔年開講・休講(22)
48	有機化合物の酸化・還元反応	1	1・2	専門	選択	隔年開講・休講(22)
49	固体触媒化学演習Ⅰ	1	1・2	専門	選択	連携大学院方式による科目・休講(22)
50	固体触媒化学演習Ⅱ	1	1・2	専門	選択	連携大学院方式による科目・休講(22)
51	感光性機能材料演習Ⅰ	1	1・2	専門	選択	連携大学院方式による科目・休講(22)
52	感光性機能材料演習Ⅱ	1	1・2	専門	選択	連携大学院方式による科目・休講(22)
53	感光性機能材料特別実験Ⅰ	1	1・2	専門	選択	連携大学院方式による科目・休講(22)
54	感光性機能材料特別実験Ⅱ	1	1・2	専門	選択	連携大学院方式による科目・休講(22)
55	アチノイド化学特論Ⅱ	1	1・2	専門	選択	連携大学院方式による科目・休講(22)
56	化学系連携科目特講Ⅰ	1	1・2	専門	選択	連携大学院方式による科目・休講(22)
57	化学系連携科目特講Ⅱ	1	1・2	専門	選択	連携大学院方式による科目・休講(22)
58	細胞生物学特講	1	1・2	専門	選択	隔年開講・休講(22)
59	生殖生物学特講	1	1・2	専門	選択	隔年開講・休講(22)
60	動物生態学特講	1	1・2	専門	選択	隔年開講・休講(22)
61	植物形態学特講	1	1・2	専門	選択	隔年開講・休講(22)
62	生物系特別講義Ⅱ	1	1・2	専門	選択	連携大学院方式による科目・休講(22)
63	生物系連携科目特講Ⅰ	1	1・2	専門	選択	連携大学院方式による科目・休講(22)
64	生物系連携科目演習Ⅰ	1	1・2	専門	選択	連携大学院方式による科目・休講(22)
65	生物系連携科目特講Ⅱ	1	1・2	専門	選択	連携大学院方式による科目・休講(22)
66	生物系連携科目演習Ⅱ	1	1・2	専門	選択	連携大学院方式による科目・休講(22)
67	隕石学	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講(22)
68	鉱物物性学特講	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講(22)
69	太陽地球系科学特講Ⅰ	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講(22)
70	地球大気圏科学特講Ⅱ	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講(22)
71	サイエレクトロニクス特講Ⅱ	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講(22)
72	地震学特講Ⅱ	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講(22)
73	地球生命史特講	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講(22)
74	グローバル化特講	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講(22)
75	火山学特講	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講(22)
76	火山学演習	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講(22)
77	水害防除特講	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講(22)
78	マントル学特講	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講(22)
79	古海洋学特講	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講(22)
80	環境地質学特講	2	1・2	専門	選択	隔年開講・休講(22)
81	地球環境系特別講義Ⅱ	1	1・2	専門	選択	非常勤講師による科目・休講(22)
82	地球環境系特別講義Ⅲ	1	1・2	専門	選択	非常勤講師による科目・休講(22)
83	地球環境系特別講義Ⅳ	1	1・2	専門	選択	非常勤講師による科目・休講(22)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	※該当なし					
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

隔年開講及び一部教員の辞職により休講としたため未開講となっているが、次年度開講の予定である。
また、非常勤講師採用の予算及び連携大学院方式による客員教授等による科目が一部未開講であるが、専任教員による科目で対応可能である。
なお、学生への周知は、履修要項への記載、履修ガイダンス及び掲示等により十分に周知されている。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	83	27.67%
設置時の計画の授業科目数の計	300	

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	茨城大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文学部								水戸市文京2-1-1	
人文コミュニケーション学科	4	170	-	680	学士(人文科学)	1.06	平成18		
社会科学科	4	225	-	900	学士(社会科学)	1.07	平成4		
教育学部								水戸市文京2-1-1	
学校教育教員養成課程	4	215	-	860	学士(教育学)	1.08	平成11		
養護教諭養成課程	4	35	-	140	学士(教育学)	1.06	平成11		
情報文化課程	4	60	-	240	学士(教養)	1.04	平成11		
人間環境教育課程	4	40	-	160	学士(教養)	1.04	平成11		
理学部	4		3年次					水戸市文京2-1-1	
理学科	4	205	10	840	学士(理学)	1.05	平成17		
工学部								日立市中成沢4-12-1	
機械工学科	4	85		340	学士(工学)	1.11	平成17		
生体分子機能工学科	4	60		240	学士(工学)	1.07	平成17		
マテリアル工学科	4	35		140	学士(工学)	1.19	平成17		
電気電子工学科	4	75	3年次	300	学士(工学)	1.08	平成17		
メディア通信工学科	4	45	45	180	学士(工学)	1.23	平成17		
情報工学科	4	65		260	学士(工学)	1.08	平成17		
都市システム工学科	4	50		200	学士(工学)	1.07	平成17		
知能システム工学科	4	50		200	学士(工学)	1.08	平成17		
" (夜間主コース)	4	40		160	学士(工学)	1.06	平成17		
農学部	4							阿見町中央3-21-1	
生物生産科学科	4	45	3年次	180	学士(農学)	1.07	平成12		
資源生物科学科	4	35	20	140	学士(農学)	1.09	平成12		
地域環境科学科	4	35		140	学士(農学)	1.06	平成12		

(注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成22年5月1日現在の状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・ 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
- ・ 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<理工学研究科 博士前期課程 理学専攻>

専任教員数

設置時の計画				変更状況				備 考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	
33	28	61	0	56	0	56	0	
(57)	(2)	(59)	(0)	[23]	[△28]	[△ 5]	[0]	

(注) ・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成22年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合：△1)

5 その他全般的事項

<理工学研究科博士前期課程 理学専攻>

情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表予定時期 (年 月 日)

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.ibaraki.ac.jp/jkougai/houki/houki001.html>)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。

事前伺い

[平成21年度設置]

計画の区分：研究科の専攻設置

茨城大学大学院 理工学研究科 知能システム工学専攻

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 茨城大学
平成22年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名	総務部総務課
職名・氏名	専門員・宇野 照雄
電話番号	029-228-8009
（夜間）	029-228-8009
F A X	029-228-8019
e-mail	uno@mx.ibaraki.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載いただき、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部
(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

目 次

	ページ
1 調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2 授業科目の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	4
3 既設大学等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・	7
4 教員組織の状況・・・・・・・・・・・・・・・・	8
5 その他全般的事項・・・・・・・・・・・・・・・・	9

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 茨城大学

(2) 大学名

茨城大学

(3) 大学の位置

〒316-8511
茨城県日立市中成沢町四丁目12番1号
(〒310-8512)
(茨城県水戸市文京二丁目1番1号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の博士後期課程の場合(平成22年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備 考
	修業年限	入学定員	収容定員	
理工学研究科 知能システム工学専攻 修士(工学)	年 2	人 30	人 60	基礎となる学部名等 工学部 知能システム工学科

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区 分	報告年度		平均入学定員 超過率	備 考
	平成21年度	平成22年度		
A 入学定員	(-) 30	(-) 30	1.70	
志願者数	(0) 55	(0) 61		
受験者数	(0) 55	(0) 60		
合格者数	(0) 52	(0) 53		
B 入学者数	(0) 51	(0) 51		
入学定員超過率 B/A	(-) 1.70	(-) 1.70		

- (注) ・ () 内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。
 ・ 「平成22年度」には, 平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成20~21年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	報告年度		備 考
	平成21年度	平成22年度	
1年次	[1] 51	[1] 51	
2年次	[-] -	[1] 51	
3年次	[-] -	[-] -	
計	[1] 51	[2] 102	

- (注) ・ [] 内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
 ・ 各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成21年度	計 [0] 0	計 [1] 51	[0 %] 0 %
	うち平成19年度入学者 -人	うち平成19年度 -人	
	うち平成20年度入学者 -人	うち平成20年度 -人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 51人	
	(主な退学理由)		
平成22年度	計 [0] 0	計 [1] 51	[0 %] 0 %
	うち平成19年度入学者 -人	平成19年度 -人	
	うち平成20年度入学者 -人	平成20年度 -人	
	うち平成21年度入学者 0人	平成21年度 51人	
	うち平成22年度入学者 0人	平成22年度 51人	
(主な退学理由)			

(注)・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下
 - ・学力不足
 - ・他の教育機関への入学・転学
 - ・海外留学
 - ・就職
 - ・学生個人の心身に関する事情
 - ・家庭の事情
 - ・除籍
 - ・その他

2 授業科目の概要

<理工学研究科 知能システム工学専攻>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
大学院 共通科目	地球環境システム論 I	1前 1→2		1								配当年次を1年次のみに変更し、開講学期を指定。(21)	
	持続社会システム論 I	1後 1→2		1								配当年次を1年次のみに変更し、開講学期を指定。(21)	
	人間システム基礎論 I	1後 1→2		1								配当年次を1年次のみに変更し、開講学期を指定。(21)	
	実践学術英語	1前		2								平成21年度は「学術英会話」の代わりに「実践学術英語」が開講された(21)	
	学術英会話	1・2		2									
	国際コミュニケーション特論	1前 1→2		2								配当年次を1年次のみに変更し、開講学期を指定。(21)	
	科学と倫理	1前		2								全学共通科目の計画変更により、科目を追加。(21)	
	海外とものづくりアライアンス特論	1前 1→2		2								配当年次を1年次のみに変更し、開講学期を指定。(21)	
	実学的産業特論	1後 1→2		2								配当年次を1年次のみに変更し、開講学期を指定。(21)	
	バイオインフォマティクス	1・2		2								平成22年度から開講予定につき、平成21年度は休講(21)	
	産業創生方法論	1後 1→2		2								配当年次を1年次のみに変更し、開講学期を指定。(21)	
	知的所有権特論	1後 1→2		1								配当年次を1年次のみに変更し、開講学期を指定。(21)	
	学術情報リテラシー	1前 1→2		1								配当年次を1年次のみに変更し、開講学期を指定。(21)	
	原子科学と倫理	1後		2								全学共通科目の計画変更により、科目を追加。(21)	
	持続社会システム特論 I	1前		2								全学共通科目の計画変更により、科目を追加。(22)	
	持続社会システム特論 II	1後		2								全学共通科目の計画変更により、科目を追加。(22)	
	研究科(工学系) 共通科目	固体物理学特論 I	1後		2								開講学期を指定(21)
		粒子線結晶解析学特論	1後		2								固体物理学特論 II の改廃により、科目を追加(21)
		固体物理学特論 II	4		2								科目の改廃により科目削除(21)
シナジェティックス特論		1前		2								開講学期を指定(21)	
物理シミュレーション特論		1前		2								シナジェティックス演習の改廃により、科目を追加(21)	
シナジェティックス演習		4		2								科目の改廃により科目削除(21)	
膜科学特論		1前		2								開講学期を指定(21)	
応用数学特論 I		1後		2								開講学期を指定(21)	
応用数学特論 II		2前		2								開講学期を指定(21)	
数理工学特論		1		2									
感性数理工学特論		1後		2								人間感性数理工学特論の改廃により、科目を追加(21)	
人間感性数理工学特論		4		2								科目の改廃により科目削除(21)	
科学技術日本語特論		1・2 後		2								開講学期を指定(21)	
工学特論		1・2		1									
若手エンジニアによるものづくり実践特論		1・2		2									
先端科学トピックス	1・2		2										
原子力基礎特論	1前		2								共通科目新設により科目追加(21)		
原子力エネルギー工学特論	1前		2								共通科目新設により科目追加(21)		
放射線科学特論	1前		2								共通科目新設により科目追加(21)		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専攻科目	知能機械システム分野科目	メカトロニクス特論Ⅰ	1前	2				1				開講学期を指定(21)
	メカトロニクス特論Ⅱ	1後	2					4			開講学期を指定(21) 担当教員職位変更(22)	
	システム制御特論Ⅰ	1前	2			4	1				開講学期を指定(21)	
	システム制御特論Ⅱ	1後	2			4		1			担当予定教員人事の延期により、平成21年度休講(21)	
	ロボティクス特論Ⅰ	1前	2				1				開講学期を指定(21)	
	ロボティクス特論Ⅱ	1後	2				1				開講学期を指定(21)	
	センシング技術特論	1前	2			1					開講学期を指定(21)	
	知能生産システム分野科目	機械システム設計特論Ⅰ	1後	2			1		4			開講学期を指定(21)
	機械システム設計特論Ⅱ	2後	2			1					開講学期を指定(21)	
	材料応用学特論Ⅰ	1前	2			4	1				担当予定教員人事の延期により、平成21年度休講(21)	
	材料応用学特論Ⅱ	1後	2				4	1			開講学期を指定(21)	
	生産加工技術特論Ⅰ	1前	2			1					開講学期を指定(21)	
	生産加工技術特論Ⅱ	1前	2				4	1			開講学期を指定(21)	
	機械製造技術特論	1前	2			1					開講学期を指定(21)	
	知能情報システム分野科目	計算科学特論Ⅰ	1後	2			1					開講学期を指定(21)
	計算科学特論Ⅱ	1後	2			4	1				開講学期を指定(21)	
	数値計算法特論Ⅰ	1前	2			1					開講学期を指定(21)	
	数値計算法特論Ⅱ	1前	2				1				開講学期を指定(21)	
	知識情報処理特論Ⅰ	1前	2			1		4			開講学期を指定(21)	
	知識情報処理特論Ⅱ	1後	2				4	1			開講学期を指定(21)	
修士論文関係科目	知能システム工学特別演習Ⅰ	1前	2		8	8 6	5 4				開講学期を指定(21)	
知能システム工学特別演習Ⅱ	1後	2			8	8 6	5 4				開講学期を指定(21)	
知能システム工学特別研究Ⅰ	2前	2			8	8 6	5 4				開講学期を指定(21)	
知能システム工学特別研究Ⅱ	2後	2			8	8 6	5 4				開講学期を指定(21)	

(注)・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
・設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載いただき、設置時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 4	科目 44	科目 0	科目 48	科目 4	科目 51	科目 0	科目 55	
				[]	[7]	[]	[7]	

(注)・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	ハイパフォーマンス	2	1・2	専門 (共通)	選択	大学院共通科目として計画されているが、担当教員人事が進まず、平成23年度開講に向けて計画中

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	固体物理学特論Ⅱ	2	1	専門 (共通)	選択	研究科（工学系）共通科目の計画変更により、粒子線結晶解析学特論として開講
2	シミュレーション演習	2	1	専門 (共通)	選択	研究科（工学系）共通科目の計画変更により、物理シミュレーション特論として開講
3	人間感性数理工学特論	2	1	専門 (共通)	選択	研究科（工学系）共通科目の計画変更により、感性数理工学特論として開講

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

設置計画提出時の共通科目は、本学において計画途中であったため、設置計画提出後の計画変更により科目追加及び科目名を変更して開講することとなった科目があるが、単に廃止とした科目は無く、学生の履修への影響は無い。また、学生への周知は、履修要項への記載、入学時のガイダンス及び掲示等により十分に周知されている。大学院共通科目1科目が2年続けての休講となったが、別に4科目が追加開講されており、学生が選択履修するための十分な科目数が開講されている。なお、当該科目については、平成23年度開講に向けて大学院教育部で計画中である。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	1	=	2.08%
設置時の計画の授業科目数の計	48		

※廃止科目については、科目を変えて同数開講したため、カウントせず。

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[]内に設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）
- 3 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	茨城大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入定員	取定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文学部								水戸市文京2-1-1	
人文コミュニケーション学科	4	170	-	680	学士(人文科学)	1.06	平成18		
社会科学科	4	225	-	900	学士(社会科学)	1.07	平成4		
教育学部								水戸市文京2-1-1	
学校教育教員養成課程	4	215	-	860	学士(教育学)	1.08	平成11		
養護教諭養成課程	4	35	-	140	学士(教育学)	1.06	平成11		
情報文化課程	4	60	-	240	学士(教養)	1.04	平成11		
人間環境教育課程	4	40	-	160	学士(教養)	1.04	平成11		
理学部	4		3年次					水戸市文京2-1-1	
理学科	4	205	10	840	学士(理学)	1.05	平成17		
工学部								日立市中成沢4-12-1	
機械工学科	4	85	3年次 45	340	学士(工学)	1.11	平成17		
生体分子機能工学科	4	60		240	学士(工学)	1.07	平成17		
マテリアル工学科	4	35		140	学士(工学)	1.19	平成17		
電気電子工学科	4	75		300	学士(工学)	1.08	平成17		
メディア通信工学科	4	45		180	学士(工学)	1.23	平成17		
情報工学科	4	65		260	学士(工学)	1.08	平成17		
都市システム工学科	4	50		200	学士(工学)	1.07	平成17		
知能システム工学科	4	50		200	学士(工学)	1.08	平成17		
" (夜間主コース)	4	40	160	学士(工学)	1.06	平成17			
農学部	4							阿見町中央3-21-1	
生物生産科学科	4	45	3年次	180	学士(農学)	1.07	平成12		
資源生物科学科	4	35	20	140	学士(農学)	1.09	平成12		
地域環境科学科	4	35		140	学士(農学)	1.06	平成12		

(注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成22年5月1日現在の状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・ 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
- ・ 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<理工学研究科 博士前期課程 知能システム工学専攻>

専任教員数

設置時の計画				変更状況				備 考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	
12	6	18	0	13	8	21	0	
(12)	(6)	(18)	(0)	[1]	[2]	[3]	[0]	

(注) ・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成22年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合：△1)

5 その他全般的事項

<理工学研究科博士前期課程 知能システム工学専攻>

情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表予定時期 (年 月 日)

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(<http://www.ibaraki.ac.jp/jkougai/houki/houki001.html>)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。